夕刊
磐城新聞
十一月十九日發行
定價 一部 金五錢 一ヶ月（郵税共）金六拾五錢
廣告料金 普通欄 金六拾錢 特別欄 金九拾錢（五號十二字詰一行）（場所指定一行廿錢増）
編輯印刷兼發行人 柏木哲 福島縣石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞合資會社
登錄交信電略（イワキ） 平局私書函第十二號 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）
振替東京一〇八、五五六五番

誤解された湯本町國防靑年團

湯本 伊藤哲也

二

去る九月十一、二日に全縣下一齊に行つた防空演習の場合に於ける國防靑年團の活動は、實に規律的であり迅速であつた點等から其の存在を明瞭にし且つ價値を實質以上に評價されて稱贊されたのである

町の有力者各位も新に出現した活潑な動きを示してゐる團体に、大きな期待を持ち其の完全な發展を希つてゐたのである

湯本消防組頭井坂千代松氏の如きは陰に陽に此の團体の援助をして來、區會議員鯨岡久一郎氏は副總裁を引受け指導の任に當り、町長又總裁として國本來の使命遂行に萬全を期し盡力してゐられたのである

この國防靑年團には結團と同時に大きな惱みが附帶されてゐたのである

それは結團して日尚淺い關係からか、如何なる理由からかは知ることが出來ないが基本金と成るべき町當局の補助金の皆無な點、即ち經濟的な惱みが附きまとうてゐたのである

發團式當日は福島聯隊區から藤井中佐を招いで軍事講演をして戴き、名の示す如く軍國的色彩を多分に持つた團体だけに大いに激勵ざれて、團員又非常に氣を良くし、團の將來を誓つたのであつた

發團當時團員のユニホームを揃へる等財政的に苦境にあつた

團長楢昌親君にしても一介のサラリーマンであり、靑年等の信頼を得て結成し盟主とは成つたもの丶六十數名から成る團の財政を一手にまかのふ經濟的負擔力に缺けてをり、楢君としては團の發展に少なからぬ自辨をさい餘儀なくされ、又團長として心良く出來得る範圍内で經濟的支持をして來たのであつた樣である

勢ひの向ふところ基金造成に普遍化してゐる興行に着目し、團の經濟的獨立を圖らうとしたのである

一般有志等からの寄附といふことも團幹事會であつたそうであるが、各種團体の慰問金とか、或ひは基金造成とか等打續く寄附等々善策では無いと決定されたらしく、そして興行にしても押賣興行でなく、成る程行つて觀たいなと思はしめ一般普通興行と何等變らす興業價値のあるモノをと考へての今回の日本に於ける藝壇の花形を揃へた興行と成つたらしいのである

これ等の大辻とか淡谷とかへの交渉は、團長の友人である某氏が鈴木傳明氏と親類である關係から傳明氏を通じて交渉して戴いたとのことである

窓

玉垣千枝子

晩秋のつめたい窓
此の窓にもたれて
亡き兒は
書をよみしに
今はあける人もなく
木のせいが窓の主か

樹下石上

稻島早人

○長々と一本の筋道もない白い道續き　白い道その向ふの煙突
○子の名までオンパレードの賀狀　生々しい活字人口過剩も加へ
○己れ自ら慰撫するもの知らぬ人の歪のこぼれかまはず坐り
○土べい續き〳〵白い灯のある間だけ（生きてゐる！）の足どり
○自らを泣き破れ　口笛吹く女しらぬ廢墟の寒さ加はり無自覺な

教訓集

哲名山人

下

しかし人々は最も畏怖しなければならぬもので人の世をまず人をも、見えざる力をもつて、動かし行くものはこの道德である、例へば乙の方の道は遠いけれども道が惡い、甲の方の道は遠いけれども道（道德を標榜するもの丶）が良い、かとへ遠くとも良い方の道を選んだ方が間違なく早く着くのであるから、古人も之をもつて生活の原理としたのでも解るのである、故に道德に根柢をもたない生活は破滅を意味することは當然である

茲に感ずるところありて次の如き教訓集を執筆し現代の愚劣な、無反省な、瀆德觀に對し、抗議し、その一新を要望する次第である

教訓とはあるジャーナリズムが大衆に與へる一種のエキザンプルであると言へる、云ひ換へれば語るものから聞くものへ『ピン』とくるもので、これを己に受け修め德とするものでなければならぬ、然しながら私はその資格を欠くものであるかもしれぬ、柄でもないものが何故に敢てこれをなすやと問はるるならば王陽明の傳習錄の一節を借りて之に答へるのみである、『夫れ學は之を心に得るを貴ぶ之を心に求めて非ならば其の言孔子に出づると雖も敢て是と爲らざるなり、而も況んや其の孔子に及ばざるものをや、之を心に求めて是ならば其の言庸常に出づると雖も敢て是と爲ざるなり而も況んや孔子に出つるをや』とこの意味で心に求めて是なるものあらば、希くは必讀されんことを望む…』

◇●□△◇▲

かすかにふるへ
兒をよびたり

舞ひ

岡崎セツ子

たをやかな羽袖ひろげし
舞鶴の君が姿よ
不夜の館が大舞台
幾千人の眸をあつめ
妙なる舞樂の音につれて
千代萬代と舞ひ給ふ

寄呈皆川元磐女校長聞病

珠雲 小野務平

秋窗夜永夢高人
聞病今朝馳思頻
齋座神前有攸禱
願依靈護早回春

11月20日

△ヴアスコ・ダ・ガマ印度航路發見（一、四九七）△幕府軍服を洋式に革む（慶應二）△トルストイの死（一、九一〇）△リツトン卿滿洲國不承認を放送（昭和八）

小説 高橋是清

(172) 松浦泉三郎作 佐々木今朝吉畫

打倒！特權内閣（八）

車體が怖しい力で突然ぐわんと毆りつけられたかのやうに思はれた、不氣味な物凄い、それは激動だつた

闇の中で恐怖と驚愕との數十數百の悲鳴が一時におこつた

その悲鳴と同時に、瞬間列車は前世紀の巨大な眞黒な爬虫類が斷末魔にのたうつかのやうに激音と共に横倒しになつて顛覆した

叫喚！悲鳴！混亂！

それらの中を懐中電燈の幾つもの灯が闇に螢火のやうに走り廻つた

血氣な是淸の隨員達は列車の顛覆する瞬間、逸早く何れも本能的に寢臺を跳出し危險を免れやうとしたが重傷者こそ出さなかつたものの、皆窓硝子の破片で手足を傷けたり、腹部胸部等を挨つたりした

『一體どうしたと云ふのだ？』

『危險だつた！』

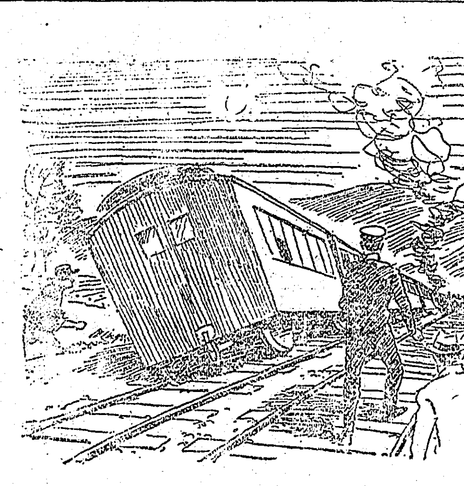
『惡戯か、故意か、過ちか？』

聲が昂奮して亂れた

『閣下は？』

一つの聲が突然叫んだ

『あ、そうだ！』



『閣下！閣下！』

『總裁のお身は？』

一同が狼狽して是淸の寢臺の方へ走つた

『閣下！』

叫びながら覗くと、寢臺から投出された是淸は今悠然と床から起上つたところだつた。苦笑しながら光頭を撫で廻し、手足を動かし身體の各部を撫でさすつて隨員達に氣付くと

『危なかつた喃』

と、落着いた聲で言つた

『閣下、別にお怪我は……』

『わしは、ないやうだが…』

『それは〳〵』

『君方はどうしてそんな…』

不思議そうな顔だ

『ハツ、箱の顛覆する直前に逸早く寢臺を脱出したのでしたが、皆この通り夫々やられました。閣下は寢臺には居られなかつたのですか？』

『よく寢とつたよ』

『お寢みになつて？』

『がたんと來た拍子に跳出さうかと思つたがその儘でゐた。それで自然とポーンと投出されたが、この通り怪我はなかつた。あゝいふ時は慌てるといかんな』

、笑つてゐる

『恐入りました』

隨員は自然と頭が下つた

『恐入らんでも宜い。どうして過失か、原因は判らんが、又騷ぎになるな』

『閣下、殊に依りますと』

『まあ宜い。假に何者かの計劃的惡戯としても無事でゐられたんぢや。何も言はんが宜い』

『は』

『どうかな。この前盛岡の大慈寺で誰か秀句を吐いたやうだつたが、今日は出ぬかな。出さうだがな。ハツハツ……』

『どうも……』

『達磨轉んで傷つかずと、緣起の宜いところ、句にならんかな？』

『成程。こりやいゝ辻占です。やりませう。わゝと…？』

隨員の一人が首をかしげ

『如何でせう。傷つかぬ達磨くるりと起上り……』

『ひどい句だな』

是淸が呆れたやうに言つた。思はず一同は、それにつられて今の場合も、痛みを忘れてどツと笑ひくづれた

足音が聞えて提灯の灯と一緒に列車關係者や警官達がどや〳〵と入つて來た。そして是淸の無事な姿を見ると、ホツとしたやうにいづれも顔を見合して

『閣下……』

言ふと、直ぐには續く言葉もなく一齊に深く頭をたれた

廣告

松村醫院
院長 松村鐵郎
平町南町 電一〇七

前田醫院
院長 前田清美
榧田町 電話一二四

建具 家具
和洋 椅子 テーブル
其他裝飾品一般……
御用命は迅速に御務め致します。

諸官衙 各學校 御用達
製作販賣
平町五丁目四
㊊片寄製作店
片寄小彌太
電話四八四番

外科、内臓外科
エツキス光線科
新設……産婦人科
平町田町
院長 醫學士 安齋徹
黑澤廣
入院隨意
安齋醫院
電話四七五番

洋服普及六十年祭記念……景品付大特價提供

明治五年十一月十二日禮裝御制定の太政官御布告を仰いでから、ことしはまさに六十餘年となりました。これを記念する爲め大特賣提供致す次第であります。

◎新製秋冬紳士服御誂
御假縫付仕立入念奉仕!!

一、背廣三ツ揃 金三十圓より
一、オーバ各種 金二十五圓より
一、モーニング一着 金四十五圓より
一、立衿一着 金十二圓より
一、二重廻一着 金二十七圓より
一、東コート一着 金十六圓より
以上

尙弊店では毎月上京致しまして、常に、型に、色合に、都會に遲れない樣に努力致して居ります。

◎目下特別景品附特賣中です

感謝の意を表して景品提供

御注文一着毎ニ抽籤券進呈（但シ金參拾圓以上）
一等 モーニング及、縞ズボン 一本
二等 生地一着分 一本
三等 ラグオーバ、コーチン生地一着分 一本
四等 合背廣服生地一着分 二本
當店發行金拾圓券一枚 三本
五等 箱入カフスボタン一組宛
▽以上全部總當り

◎特賣期日（九月十五日より十二月三十日まで）
◎抽籤發表（昭和十二年一月十五日嚴正に抽籤執行）

高野洋服店
平町南町 電話(呼)四八五

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁
内務省指定
福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山市外大槻村針生
電話九二五番
入院隨時
院長 醫學士 金森五郎

諸機械製作販賣
合名會社 田邊製作所
平白銀町（驛前通）
電話二九四番
機械切各種齒車製作

自轉車・リヤカー
品質本位と正直な値段
フタバ商會
平・新川町郵便局前 谷屋呉服店トナリ

◆オ寒サノオ用意出來マシタカ？
▼クサクナイ煉炭ノオススメ

●本年暖房ノ御用意ハ放熱百パーセント体裁優美ノ煉炭ストーブ
●御座敷、事務室、銀行、病院、待合、食堂（五圓カラ……十六圓位迄）
●小型御座敷用木炭、煉炭兼用ストーブ……各種取揃ヘテ有マス
●煉炭火鉢 一圓七十錢……三圓五十錢迄（附屬品付、煉炭十四、三德煙突付）
●專賣特許インライト製日本一經濟ナ『日の丸』コンロ
●マツチ一本デ火ノ付ク着火炭……（從來粉炭デツケタ煉炭ガ、マツチ一本デツキマス）
●日本デ初メテノ臭クナイ『豆炭』ガ出來マシタカラオ試シ下サイ
●煉炭風呂桶……本二人用、並二人用 十五圓……二十圓迄、煉炭釜……六圓（從來ノ石炭風呂ニ改造出來マス）

◎煉炭ストーブノ特徴
煉炭ストーブハ朝一度着火スレバ一晝夜壹箇ノ煉炭デ平均温度六疊間…八五度、八疊間…八〇度、十疊間…七五度デ、手數モハブケ、煙突モ不用、塵モタ、ズ、價格モ安イカラ御得用ノタメニ御ススメイタシマス。
◈御座所經濟ノ第一歩ニ是非レンタンヲ御使用願ヒマス。
御用命ノ節ハ店員現品持參デ御説明申シマス。

大日本レン炭豆炭奥羽六縣代理店
住吉屋 酒井伴城商店
平驛前 電話六六一

平町南町五二
產婦人科醫院
根本
（手術室完備 入院隨時）
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番

一匹ニツポン。魚は凍魚
日本水産特約
御小賣 平製氷會社 電三二八・三三六番
鯛 エビ 白魚 ワカサギ
銀鯛 甘鯛 甲イカ 鰈
北寄貝 帆立貝 目抜切身 うに貝焼
ヒノマル凍魚
平代理店 四丁目 ト印魚問屋 電五二八番
配達ハ一尾一箱ヨリ迅速ニ致マス。

外科專門
X光線科
入院隨意（自炊の便あり）
平南町
病室完備
上田醫院
（電話一一九）

會館の竣功と併せて 自治會十周年記念祝賀

來る廿九日盛大に擧行

協調は輝く

全山從業員の禁煙節約と會社側の補助提供とにより工費二萬餘圓を投じて出來上つた靄然たる勞資協調の集成とも云ふべき入山自治會館の竣功式並に自治會創立十周年祝賀式は來る廿九日の日曜公休を卜し午前九時から新裝壯麗なる同會館に於て

自治會館設立記念總會
會務報告 會計同 功勞者表彰 祝辭

の順序により擧行、終つて午後一時から文學士小林一郎氏の精神修養講演、二時から餘興東家樂燕の浪花節あり、會員二千六百人の親和と會事業の擴充遂行を强調すると

同會は歐洲大戰直後に於ける思想界動搖の餘波を受けて地方炭礦界にも蓋し空前にして絕後なるべき勞働爭議が勃發した時從業員善導の先驅たらしむべく、帝大講師文學博士深作安文氏の講演會を序曲に發會し、會員の修養、衛生、能率增進、其他諸般の生活改善を綱領に年々健全なる發達を遂げ今日の成果を築き上げたものである

久之濱修港決定

豫算六萬四千圓で 愈々本月中に起工

双葉郡久之濱町漁港修築工事問題は町と漁業組合の對立から工事着手を延引して居たが十七日の町會で正式決定、即日縣に手續を了し愈々近日中に總工費六萬四千圓で着手する事になつた

前る寢

出る前『火の用心』

來月一日の防火日に 平署で宣傳チラシ

平署では來月一日の防火デーに際し石城消防協會と連絡、種々の催しに防火觀念を强調する外左記『火の用心十則』を織り込んだチラシ三萬枚を管內小學兒童に配布するマッチの燃さしやたらに投げて吸殼散らせば火事のもと 煙突掃除は何より大事、破損の修理を怠るな かまど、いろり、火のあるところ粗末にせぬが安全第一 ボロや屑物散らせば危險、容物きめれば安全第一 油其他火早いものは所定めて仕末が大事 子供の火遊び花火にマッチ、風の吹く日は殊更注意 不在する時の焚火はなるべく早くあとの仕末は注意に注意 風呂の落湯あすまで待つて、もしかの場合にあはてぬ用心 神棚、佛壇、線香、注意たらねば火事のもと 寢る前、出る前火の元調べ充分用心するが肝心

四倉信組役員會 四倉信用組合理事會は十八日午前九時より組合樓上に於て開催組合經營の水產加工罐詰工場の件及び同組合所有の水田四五反歩餘賣却の件を附議正午散會した

鶴田旭窓師

兩三日中來郡

筑前琵琶及び尺八の大家として知られてゐる鶴田旭窓師は先年來學校其他團体等各方面の依囑を受け正調詩吟の傳授に從事中であるが兩三日中來郡、平町の學校其他で琵琶彈奏並に詩吟の講習會を開くと

財政交付金費途說明

臨時町村財政交付金は昨報の如くその割當額が決定されたが十九日縣地方課の會田屬が來郡、午前十時から平團体事務所に關係町村長を招きこれが費途について說明、明二十日は小名濱町で郡南方部關係町村長に同樣說明する

旗の波は消えるが 渦卷く歡呼の聲

入營の秋

先陣、朝鮮兵出發

萬歲！ 萬歲の聲に送られる入營の秋が來た——來月十日軍隊生活の第一歩に入る歩兵七十七並に七三聯隊兵（何れも朝鮮）にその先陣を承つて愈よ來る二十九日平驛午前九時發宮內玉川町長附添の下に勇躍出發する、冗費節約から歡送旗は一本に限られるとは云へ町の、町の誇りを顏一ぱいに輝かした見送りの人達で今年も平驛頭には『軍國風景』が描かれるわけだ

鰯景氣

怒濤の樣な群來に 四倉濱大賑ひ

連日徹夜の活動

四倉濱では愈よ鰯群の南下を迎へ連日の大漁に揚繰船業はほく〳〵の態で又待期中の魚粕業も徹夜を續け町內は戰場の樣な活氣が漲つて居る

雨の櫻ケ丘に 音樂會賑ふ

滿場恍として聽く

磐城高等女學校の音樂會は既報の通り今十九日午後零時半から同校講堂に於て開催したが全校生をはしめ雨中乍ら參集多數滿場恍として傾聽盛會であつた

平產看校合格氏名

平町南町 平產婆看護婦學技出身者二十名中本年第二回產婆看護婦試驗に合格したもの左記十九名である

本縣（產婆科）永山アキ 松崎ヨシ 渡邊キヨ（看護婦）金成ヒテ 矢內萬千 菅野イネ 西丸ヨシ 長野マスヨ 荒川トリ 我妻マサ子 佐藤ナカ 山田ヒテ 小林ミヨ子 富田貞子 長谷川カツイ 茨城縣（看護婦科）猪狩京子 國井キヨ 生津しも

消防檢閱

平署管內

平署管內秋季消防檢閱の日割決定分左の如く、執行場所は何れも小學校庭である

小名濱十二月一日 箕輪 十一月二十八日 平十二月一日 三阪三日 澤渡四日 永戶五日 平窪五日 鹿島五日 內鄉六日 好間七日 玉川九日 神谷十二日 飯野十二日 湯本十三日 江名十三日 豐間一日 磐崎六日 赤井、上小川、下小川聯合六日

新患者またも四名

縣技師貯水を分析

チフス禍に戰く兩村

內鄉、好間のチフス禍は既報の如く好間川上流箕輪村大利地內で發生した患者の汚物流下からと推定されてゐるので出張中の縣衛生課中曾根技師も昨十七日は內鄉貯水池の水を分析した上直に箕輪の發生地に向ひ同樣試驗した

尙箕輪と炭礦地帶のチフスが同系統のものではないかと見られたのが去る十三日で、チフス菌の潜伏期間は二週間と云ふから今後尙蔓延の虞れがあり昨夜もまた〳〵內鄉、好間から各二名の新患者を出した

汚物流下が因か？

兩村のチフス患者は現在判明の處で六十餘名であるが疑似其他を合せれば百餘名に上つて居るではないかと云はれる程兩村民はいま極度に狼狽してゐると云ふ貯水の分析試驗を行つた中曾根技師も今明日中歸縣する筈で未だその原因は判然としないがやはり好間川の上流箕輪村大利で發生したものと同一系統にあるらしいので汚物流下によることが有力である

好間村で 隔離病舍增築

昨夜は防疫映畫

患者の續出に惱んで居る好間村では十七日急施村會を開いて隔離病舍增築の件を議決し、尙昨十八日夜六時半から上好間地內で防疫に關する映畫會を開き村民一般の注意を喚起した

梨泥棒と早合點 逆さに吊して毆る

暴行男に罰金刑

九月三十日月見の夜近所の少年吉原久夫（一三）を梨盜みに來たと誤解して柱に逆さに吊し下駄で蹴り要十日の傷害を與へた磐崎村上湯長谷字梅ケ平農渡邊善兵衛（五三）は此程平區から略式罰金三十圓に處された

縣道改修陳情 綴—高野線內鄉村地內縣道は過般縣道に編入されたが路面並に橋梁の損壞甚しいので十八日沼田村長らが平土木監督所に陳情

平西洋料理組合新役員

平西洋料理業組合では此程の總會で役員を左の如く改選

組合長高橋武 副高崎松三 會計半谷壽長 幹事並敎養會係箕輪爲吉三 浦彥一

茨城縣人會

平町附近在住者より成る茨城縣人會總會を二十七日午後六時より平町谷口樓で開く、會費一圓七十錢

耳を毆る

湯本の氣短か百姓

湯本町榮田農高川茂吉（四四）は去る十一日午前五時頃磐崎村上湯長谷野菜商谷口力次郎（四三）を毆りつけ左耳に全治二週間の傷を負はせた原因は谷口が高川方から粟二貫匁程買つた處五十匁程足りないので文句を並べ其後また買はんとしたが前のゴタ〳〵からこの騷ぎになつたもの

リレー式の惡事

通帳泥の共犯現る

昨報—隣家から盜み出した郵便貯金通帳より三十五圓を拂戾し洋服代等に費ひ果して捕まつた內鄉村級沼川二三夫（一五）は平署で調べた結果匠村佐良哲吉（一八）假名—も共犯と判つた

沼川は盜み出した通帳を佐良に渡して拂戾させた金を二人で山分けしたもので兩名共度々同署の厄介になつてゐる札つきの不良少年である

出獄早々再び邪道へ

二縣を荒し廻つた 小名濱生れの金成繁

小名濱町中坪三七生れ金成繁（二二）は今年八月二十一日窃盜罪で小田原少年刑務所を出獄早々また〳〵惡の道を辿り茨城縣助川町宮瀧音吉方から現金七十圓を掻つ拂つて郡內に流れ込み勿來小學校や時計屋荒しをやつて平署に檢擧、取調べの結果本縣、茨城を股にかけて二十五件の盜み（被害二百圓）を自白した、又內鄉村綴時計商川原秀雄（二六）は同人の盜んだ時計三個を買つて古物商違反に問はれた

昨冬來の生產不足から 木炭値依然强腰

悅に入る一部生製炭

地方の木炭は昨冬來の雪害以來スッカリ生產不足に陷つてしまつたので例年ならばグーッ！と値下りする夏季中ですら高値を呼んでゐたのでストック所有者はうまい儲けを占めて居る、愈よ需要季に向ふ昨今、依然たる品不足から値段は昨年に比し平均五、六錢の高だが今後需要最盛季に入つたならば尙高値に向ふだらうと見らて居る、因に現在の地方木炭値は

（柄丸）一一〇錢—一二〇
（柄割）一〇〇—一一〇
（楢丸）九五—一〇五（楢割）八八—一〇〇（雜丸）八五—九五（雜割）七八—九〇

約三萬俵の減

（去月中の濱三統計）

濱三郡木炭同業組合に於ける去月中の檢査俵數は

（石城）六二、〇六四俵
（双葉）六一、四九八俵
（相馬）一五、七六九俵

計十三萬九千三百三十一俵で前年同期の

（石城）六〇、九三一俵
（双葉）七八、二八二俵
（相馬）二八、九八四俵

計十六萬八千百九十八俵に比し二萬八千八百六十七俵の減である、尙今年の統計は百十四萬六千三百七十六俵

工場員見習募集

小學校卒業程度にて十五六歲位の者 一名 希望者履歷書持參あれ

本社

平町田町 井坂產科婦人科醫院

電話 五五九番

艷罪黑白

◇阿部お定が更生したら雄々しくも女車掌の職業戰線に立つて『切らない方は切らせて頂きます！』とやるかどうかは今の處わからぬが◇或る處にも其れにたくすぐつたい桃色カレント・トピック。心の逸るは尤もなれど先づ氣を落ちつけて聽いて欲しい◇所も云はぬ、名も語らぬ。爪で火點す締り方と、或る商賣でたんまりボロイ利益に有りついてゐる某◇此間中から一寸メンゴイのを東京、橫濱と連れ歩るく。玆に於てか保元の亂あり、と云つた筆法で俄然フンをガイした第一號◇相當な人を頼んだりまつたりして其の分離方を畫策したが、之はまた仁丹馬力だか電氣溶接だかの粘り方、離れる處の騷ぎでない◇のに最後のヘソをきめた山の神、世にも穩やかで無い品を懷ろに、物騷な了簡を起して◇戀に狂ふた疲せ猫の樣に夜つぴて迂路つき廻つて居る反面◇ご亭の方では努力の成果が自分の今日あらしめたのだ、先が無いからのきやう樂に要らざる干涉は近頃爲て迷惑だ。とばかり殆ど三百度の高熱なりとかや

◉……◉……

天氣豫報

（小名濱測候所觀測）

今晩は北西の風曇後晴
明日は北西の風晴

學校專門の鼠賊

茨城縣筑波郡島名村高田生れ窃盜前科一犯根本正（二五）は去る十一日鹿島村走熊の某民家町三丁目料理業田中彥太郎長女壽枝子（二三）は其後平署の取調べを受けてゐたが今十九日女の親が前借金を工面して湖月方に返したので同家でも告訴を取下げて示談が成立した

二十日

（小名濱測候所發表）

日出 六、一七 月出前一〇、五二
日沒 四、二八 月沒後 九、三九
滿潮前八、一五 後六、〇〇 干潮前 一、一〇 後一、〇五

舊十月七日 金曜 丙午 佛滅 危 牛宿
新十一月二十日

諸判定應需
東京市本郷區湯島四丁目
高島易斷總本部 神誠館

▲一白 事々物々故障の起り易き日無謀の行動注意▲二黑 すらすらと物事の運び行く日金談緣談等吉▲三碧 沈着に萬事を處すれば効果擧る急進は不利▲四綠 元氣旺盛に力一杯に勵むべし諸事達成の日▲五黃 計劃を改め新方面に開たくの道を講ずるに吉▲六白 意氣揚らず鬱氣に閉ざらるる日▲七赤 內外共に危險の迫る日諸事差控ゆるが吉▲八白 輕卒を戒め自重して進む時は大吉日なり▲九紫 些細の事に氣を配りて進むが吉移轉は凶

通學用冬服賣出し

御待兼ねの通學服が取揃ひましたいづれも型生地裁縫共に入念なる製品です。

國防色號冬
6號 4.10ヨリ
各寸20錢上り

黑小倉服
6號 3.50ヨリ
各寸20錢上り

店服洋やかふ 三平 302號

創業二十周年記念

謝恩在庫品大奉仕

十一月七日より十一月二十日まで
ベニヤ板、天井板、床柱、（建築諸木材一式）

弊店儀各位皆々樣ノ御厚情御引立ヲ蒙リ居リ感謝仕リ候、就テハ右記念ヲ意味シ聊カ御禮ヲ兼ネ大破格特賣仕リ從來ノ御眷顧ニ對シ聊カ相酬ヒ度、何卒此ノ際ニ是非御買上ゲ賜リタク奉願上候

銘木材木 万織田材木店
福島縣平町 電話平四六〇番

外交員至急募集

固定給 三十圓以上
確實なる保證人を要す
希望者は履歷書持參本人面談

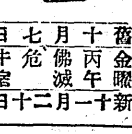
蓄音器商 天地堂本店
平町三丁目 電話五八九番

診療科目

一、齒科一般
保存科、補綴科、繼續架工科
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科

中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野惠次
日本齒科醫學士 西川誠
（見習看護婦募集）
平町田町（松月堂向ヒ）電話五〇九番

石城郡平町田町五番地
千代田火災保險株式會社代理店

三九三株式店

公社債株式 現物賣買 電話仲介
常盤光威 電話四六番
小店員募集（十五、六才）委細面談